

第10回 義経・与一・弁慶・静 合同サミット in 大和郡山



全国各地から義経・与一・弁慶・静にゆかりのあるまちが集い、歴史と伝承を新たな視点から掘り起こし、まちづくり・ひとづくりに生かしていくための気付きと新たなつながりを得るためのサミットを開催します。

8月29日(土) 13:00 開演 やまと郡山城ホール 大ホール

申込・問合せ＝※申し込まれた人には、後日、参加券を郵送します。

7月7日(火)より。住所・名前・電話番号・参加人数(3人まで)を電話・FAXで下記へ。

故郷の物語をつむぐ自治体連携サミット運営協議会事務局/大和郡山市役所企画政策課

☎ 53-1151(内線 246) ☎ 53-1049 大和郡山市のホームページからも申込可

先着800人
要申込
入場無料

大和郡山市とのゆかりについて…

歌舞伎などで有名な「義経千本桜」に登場する源九郎狐。佐藤忠信に扮して静御前を守ったことから武士の鑑とされ、吉野に祀られた。しかし秀長の時代、土木工事の際にその祠が壊されたことに源九郎が激怒。源九郎の要求を受け入れて移築されたのが市内洞泉寺町の源九郎稲荷神社で「義経千本桜」のいわばルーツがここにあるということになる。この神社は「日本三大稲荷」ともいわれ、大いに賑わった。

演劇

郡山千本桜 ～大納言秀長の白狐伝説～より

大和郡山市民劇団「古事語り部座」 作・演出/松村 武(カムカムミニキーナ主宰)

市民劇団「古事語り部座」

古事記編纂1300年となる平成24年に、稗田阿礼ゆかりの地・大和郡山から市民の力で「古事記」の魅力と、語ること・語り継ぐことの大切さを広く発信するために旗揚げ。平成24年9月に歌劇『古事記(ふることぶみ)』を上演し成功、平成26年3月には古事記の舞台である島根県雲南市で現地の市民劇団とともに『ふることぶみ』を再演。そして、大和郡山市が市制60周年を迎えた平成26年9月、豊臣秀長と市内洞泉寺町の「源九郎稲荷神社」に祀られている「源九郎狐」にまつわるお話を題材に、「古事語り部座」の第2作目として源平の合戦から桃山時代から現代までの大和郡山を笑いを交えて、壮大なスケールで描き好評を博した。

松村 武(まつむら たけし)

大和郡山市出身。早稲田大学在学中の平成2年にカムカムミニキーナを旗揚げ、主宰。自ら役者として出演、劇団の全作品の作・演出を担当。他劇団への脚本提供・演出・出演も多く、平成24年に上映された大和郡山が舞台の映画「茜色の約束」にも出演。また奈良新聞(文化欄コラム)での連載など、奈良のメディアでの実績も持つ。平成22年より市民劇団「古事語り部座」の指導を行い、平成24年9月にはやまと郡山城ホールで、「ふることぶみ」を作・演出した。



講演

加来 耕三(かく こうぞう)

歴史家・作家。昭和33年10月、大阪市内に生まれる。昭和56年3月、奈良大学文学部史学科を卒業。学生生活を経て、昭和59年3月より、奈良大学文学部研究員。現在は大学・企業の講師をつとめながら、歴史家・作家として著作活動やテレビ・ラジオ等の番組監修、出演をおこなっている。



ゆかりのあるまちによる パネルディスカッション

加来耕三さんと上田市長、参加自治体の首長等がテーマである「物語がつむぐ人とつながり～歴史と伝承を生かしたまちづくり～」について意見を出し合う。

第21回 全国金魚すくい選手権大会 8/22(土)奈良県予選・8/23(日)全国大会 開催!

大和郡山市の魅力を全国にPR!

オリジナル金魚Tシャツ販売!



第21回全国金魚すくい選手権大会のポスターをデザインしたオリジナルTシャツを販売します。

販売日＝7月10日(金)から(売り切れ次第終了)

販売場所＝元気城下町プラザ(イオンモール大和郡山2階)・元気城下町ぷらっと(アピタ大和郡山店2階)

販売価格＝1枚1,200円 ※数量限定ですので、早めにお買い求めください。

サイズ＝こども(S・M)、おとな(S・L・LL) ※どちらも男女兼用サイズです。

問合せ＝地域振興課(内線563)

大会出場選手
申込受付締切迫る!
7月14日(火)まで
申込は市ホームページから!